

2007年7月30日

報道関係各位

弊社製蓄圧式噴霧器およびペーパーシュレッダーの部品交換について

弊社製蓄圧式噴霧器およびペーパーシュレッダーにおいて製品使用中の事故が発生いたしました。両製品とも既に事故を防止する改良をおこなっておりますが、改良前の該当ロットの製品をお使いのお客様に対して安全を期するため、お客様へ告知ならびに無償部品交換を実施いたします。

製品を安心・安全にお使いいただくため、弊社では消費生活用製品安全法に基づいた製品事故情報の迅速な開示、関係省庁への報告、製品改良や回収などを積極的に実施しております。

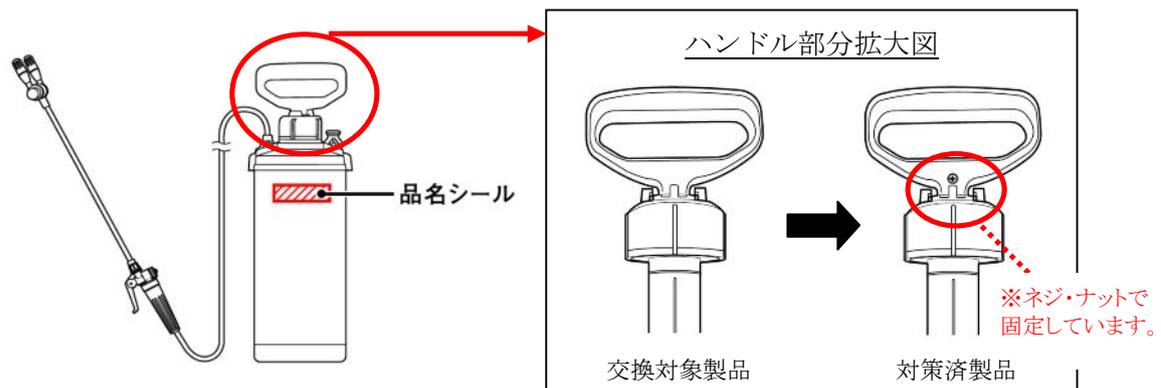
事故内容の詳細と今後の当社の対応についてご報告いたします。

蓄圧式噴霧器について

2003年12月以前に製造された蓄圧式噴霧器の一部で、タンクに圧力を加えるポンピングの最中、まれにアルミ製シャフトが樹脂製ハンドルを突き抜けて指にケガを負う事故が発生しています。

ご使用状況により今後も発生する可能性があるため、該当する期間に製造された製品の部品無償交換をおこないます。

なお、2004年1月製造分からはハンドル部分とシャフトの接合部分をネジ・ナットで固定(下図参照)し、事故発生を防止しています。



■該当機種

「SE-411」「SE-420」「SE-431」「SE-530」「SE-611」

「SE-630」「SE-631」「SE-830」

※上記の型番の後ろに「W」「T」「S」の記載があるものも対象製品になります。

※JETシリーズは対象外です。

■今後の当社の対応

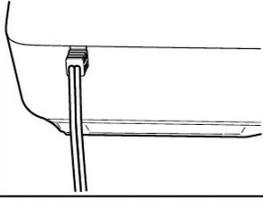
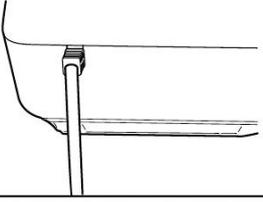
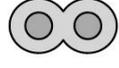
お申し出のあったお客様に対し、弊社より交換用部品をお送りいたします。また、交換用部品発送の際に着払いの伝票を同封し、お客様より交換後対策前部品をご返送いただきます。

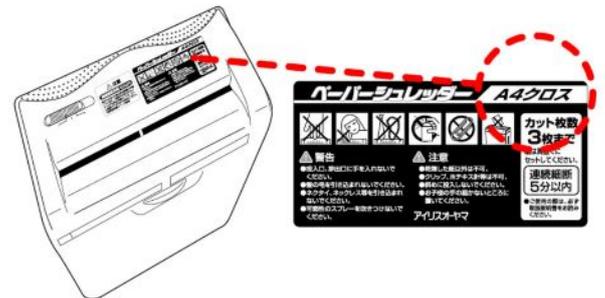
NEWS RELEASE

ペーパーシュレッダーについて

2005年6月以前に製造されたペーパーシュレッダーで、まれに電源コードの劣化・亀裂が生じ、電線の露出した部分に触れて火傷を負う事故が発生しています。お客様の安全を考え、コードの無償交換をおこないます。

なお、2005年7月製造分からはコードを2重被覆仕様(下図参照)に変更して事故発生を防止しています。(SCA-415Dのみ2005年11月製造分からとなります。)

	交換対象製品	対策済製品
外観		
断面		
表示	VFF 2×0.75m ²	VCTFK 2×0.75m ²



※対象機種の品名は製品天面に記載されています。

※本体背面から出ている電源コードを被覆仕様にしてあります。

■該当機種

「A4クロス」「A6クロス」「A4ストレート」「PS-216DK」「EX-A4C」「PX-160」「PS-200」「SCA-405D」「SCA-406D」「SCA-407D」「SCA-408」「SCA-410D」「SCA-415D」

■今後の当社の対応

お申し出のあったお客様の製品をお預かりし、弊社で電源コードの交換をおこないます。

お客様への告知について

両製品ともに下記の3方法でお客様への告知をおこないます。

- 読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、日経新聞への社告掲載(7月31日朝刊)
- 弊社ホームページ(www.irisohyama.co.jp)上での告知
- 販売店様店頭でのお知らせの掲示

お客様への対応窓口

アイリスコール：0120-211-299

受付時間：午前9時～午後5時(平日・土日・祝日)

NEWS RELEASE

【参考資料】

噴霧器について

■ 該当機種の出荷台数と出荷時期

	型番	該当出荷台数	総出荷台数	発売年
1	SE-411	747,500	768,700	1990年
2	SE-411W	59,800	85,400	2001年
3	SE-420	333,500	333,500	1994年
4	SE-420W	114,500	188,500	2001年
5	SE-420T	8,000	8,000	2000年
6	SE-431	311,000	311,000	1990年
7	SE-431W	17,000	25,000	2001年
8	SE-530	209,400	209,400	1990年
9	SE-530T	1,600	1,600	2000年
10	SE-530W	26,300	36,000	2001年
11	SE-611	59,300	59,300	1990年
12	SE-611W	1,200	1,600	2001年
13	SE-630	43,500	43,500	1995年
14	SE-630T	1,100	1,100	2000年
15	SE-630W	18,700	32,800	2001年
16	SE-631	139,000	139,000	1990年
17	SE-631W	16,100	20,600	2001年
18	SE-830	17,900	17,900	1990年
19	SE-830S	11,100	11,100	1994年
20	SE-830T	200	200	2000年
21	SE-830W	5,000	6,700	2001年
	合計	2,141,700	2,300,900	

■ 該当機種での事故

ハンドル部分およびアルミ製シャフトによる人身事故は 2000 年より 7 件発生しており、下記の事故を NITE(製品評価技術基盤機構)に報告しています。

製品型番	事故発生日	都道府県	事故状況	事故発生の把握	事故発覚日	関係機関への報告
SE-631W	2007年 4月20日	埼玉県	アルミ製シャフト部分がハンドル部分を突き抜け、左手人差し指の爪の根元から指先にかけて5~6針縫うケガをした。	販売店様より弊社営業所に連絡	2007年 4月25日	6月8日にNITE(製品評価技術基盤機構)へ報告書を提出

NEWS RELEASE

シュレッダーについて

■ 該当機種の出荷台数と出荷時期

	型番	該当出荷台数	総出荷台数	発売年
1	A4クロス	404,900	416,900	2000年
2	A6クロス	41,900	44,800	2000年
3	A4ストレート	24,000	24,000	2004年
4	PS-216DK	63,100	63,100	1996年
5	EX-A4C	65,400	68,600	2001年
6	PX-160	11,100	11,100	1996年
7	PS-200	5,900	5,900	1996年
8	SCA-405D	1,000	1,000	2004年
9	SCA-406D	52,300	73,400	2004年
10	SCA-407D	800	800	2004年
11	SCA-408	46,000	46,000	2003年
12	SCA-410D	17,400	32,500	2005年
13	SCA-415D	4,700	6,700	2005年
合計		738,500	794,800	

■ 該当機種での事故

電源コードの劣化・亀裂による人身事故は2001年より3件発生しており、下記の事故をNITE（製品評価技術基盤機構）に報告しています。

	製品型番	事故発生日	都道府県	事故状況	事故発生の把握	事故発覚日	関連機関への報告
1	SCA-406D	2007年 5月4日	神奈川県	コード被覆破れ、根元炭化、指先に軽度火傷	お客様から当社へのご連絡	2007年 5月6日	5月24日にNITEへ報告書を提出
2	A4クロス	2007年 5月30日	神奈川県	コード被覆破れ、根元炭化、指先火傷（右手関節・左手背部に全治5日間）	お客様から当社へのご連絡	2007年 5月30日	6月8日にNITEへ報告書を提出